



ひよこだより

3月号

令和5年3月15日
星ヶ丘二葉園分園
ひよこ組

寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。この一年で大きく成長した子どもたちの姿を嬉しく、頼もしく感じています。今年度も残りあとわずかとなり来年度へ向けて準備をしながら、残りの日々を思い切り楽しみたいと思います。



春

10人で進級し、ひよこ組になった子どもたち。「ひよこさんがんばるよ！」と張り切っていた姿が印象的でした。新しいバッチと水色の帽子に大喜び。リュックを背負って登園し、朝や帰りの支度も自分たちですようになりました。また、小さな新しいお友だちが入園してきたので優しくしたり、一緒に遊ぶ事を楽しんでいました。

秋

楽しみにしていた初めての遠足。お弁当を持って本園のひよこ組と一緒に横山公園へ行きました。たくさん遊んだ後は青空の下で皆でお弁当！帰りはお家の人に「お弁当ありがとう」という声が聞かれてとても微笑ましかったです。虫を探したり、どんぐりと松ぼっくりを集める事が好きな子どもたち。ズボンのポケットから溢れるくらい持って帰っていました。

夏

7月には2人のお友だちが増えて12人になったひよこ組。水遊びと夏遊びが大好きで、お友だちや保育者と水を掛け合ったり、色々な素材を使って感触を楽しみました。夏野菜の栽培を始めると毎日の水やりを積極的に行い、収穫出来た時には嬉しそうな様子が見られました。普段は野菜を苦手としている子ども、「食べてみる」と喜んで食べていました。

冬

初めての発表会。歌とダンスが好きなので覚えるのが早く、歌いながら踊る子もいました。当日は緊張した様子も見られましたが、本番では笑顔で踊る姿に感動しました。2月に雪が降るとピロティーで雪遊びをし、「冷たい」と言いながらも触って楽しんでいましたが気が付けばもう3月。進級する事を喜び、何でも自分で挑戦しようと頑張っています。



びよびよトーク



・はと組への進級を楽しみにしている子どもたち。ひよこ組の次がはと組という事は分かっているのですが、はと組の次は？と聞くと、「かめぐみ～」という答えが。惜しいと思いつつも笑ってしまいました。

・散歩の道中では、子どもたち同士でクイズを出し合ったり最近では「ないたないた誰がないた？」がブームです。動物の鳴き声を答えるゲームですが、「牛がないた」と言うとなぜか「うーしー！」と返ってきます。答えをアレンジするのが面白い様で楽しそうに答えてくれます。

今月の目標

- ・大きくなった喜びと進級への期待を持ち、出来る事は自分でしようとする。
- ・友だちや保育者と関係を深め、自分の思いや要求を言葉で伝えようとする。

今月の遊び

- ・春の訪れを感じ、身近な自然に興味を持つ。

❖一人で出来る事が増えたり、お話が上手になったり。一年を通してたくさんの成長を見せてくれました。優しく元気いっぱいみなさんと過ごせた日々が本当に良かったです。保育へのご理解、ご協力等ありがとうございました。